

# 令和4年度 決算状況

決算に基づく本市の状況は次のとおりです。 1003365  
 ※金額は万円単位に端数処理しています 問合せ 財政課財政係 ☎内線 4042

## 各会計の決算額

### 一般会計及び特別会計

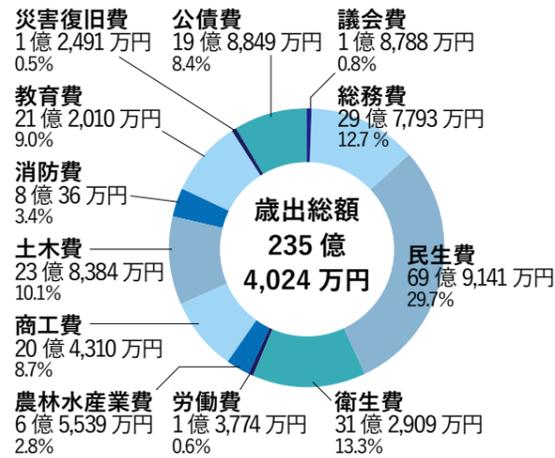
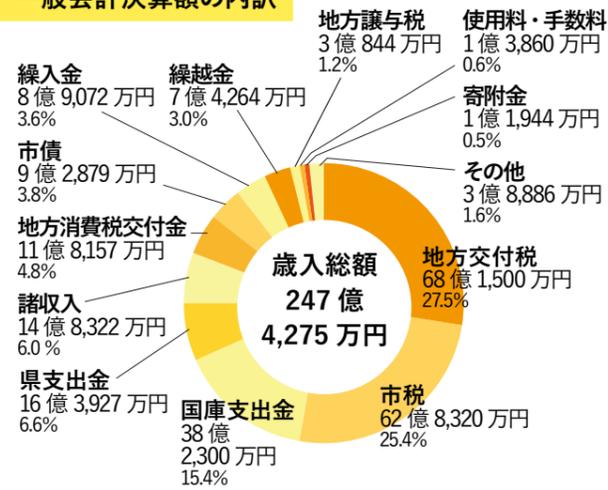
| 会計区分    | 歳入決算額       | 歳出決算額       |
|---------|-------------|-------------|
| 一般会計    | 247億4,275万円 | 235億4,024万円 |
| 特別会計    |             |             |
| 国民健康保険  | 56億3,622万円  | 55億8,726万円  |
| 後期高齢者医療 | 6億8,956万円   | 6億8,899万円   |
| 介護保険    | 63億1,016万円  | 60億9,309万円  |
| 電気事業    | 2,629万円     | 1,907万円     |

### 公営企業会計（独立採算の会計）

| 区分    | 収入         | 支出         |
|-------|------------|------------|
| 水道    |            |            |
| 収益的収支 | 3億7,772万円  | 3億5,889万円  |
| 資本的収支 | 0万円        | 1億7,662万円  |
| 簡易水道  |            |            |
| 収益的収支 | 5億2,772万円  | 5億2,199万円  |
| 資本的収支 | 3,040万円    | 9,086万円    |
| 下水道   |            |            |
| 収益的収支 | 13億2,829万円 | 12億9,642万円 |
| 資本的収支 | 4億8,144万円  | 9億4,724万円  |

※資本的収入額が支出額に対して不足する額は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額などで補てん

### 一般会計決算額の内訳



市民1人あたり 歳入 550,806円  
 歳出 524,036円  
 44,921人 令和5年3月31日時点

1世帯あたり 歳入 1,200,813円  
 歳出 1,142,453円  
 20,605世帯 令和5年3月31日時点

## 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく 健全化判断比率・資金不足比率

### 健全化判断比率(単位:%)

| 区分      | 実質赤字比率<br>福祉、教育、まちづくりなど市町村の行政事務本体における赤字の程度を示す指標 | 連結実質赤字比率<br>全ての会計の赤字と黒字を合算し、赤字額が黒字額を上回る場合にその程度を示す指標 | 実質公債費比率<br>公債費およびこれに準ずる経費の大きさを示す指標 | 将来負担比率<br>翌年度以降において負担することが確定している債務および負担が見込まれる債務の大きさを示す指標 |
|---------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 本市の指標   | 赤字額なし                                           |                                                     | 6.5                                | 55.0                                                     |
| 早期健全化基準 | 12.85                                           | 17.85                                               | 25.0                               | 350.0                                                    |

### 資金不足比率 公営企業の資金不足額の程度を示す指標

公営企業会計（水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計、電気事業特別会計）に、資金不足額は生じませんでした。

健全化判断比率について、実質赤字額および連結実質赤字額はありませんでした。また、実質公債費比率および将来負担比率は、早期健全化基準を下回りました。

健全化判断比率および資金不足比率は、基準を下回っていますが、本市の財政を取り巻く状況は依然として厳しく、今後もより健全化に向けた財政運営に努めます。



## 地域のみんなの目が 子どもを救います



子どもが 家に帰りたいがらない

常にイライラしている

いつも汚い服装をしている



子どもの泣き声と 大人の怒鳴り声が たびたび聞こえる

夜間に子どもだけを 置いて外出している

安心して下さい！……

連絡した人の秘密は守られます。たとえ、虐待がなかったとしても責任に問われることはありません。



虐待の心配があれば 迷わず連絡してください



子ども家庭総合支援拠点（子ども課内） ☎ 22-0874  
 平日の午前8時30分～午後5時15分（年末年始を除く）

## 子育ての大変さ・しつけの難しさ 相談してください

発達が心配……

イライラする

言うことを 聞いてくれない



子育ての不安やしつけについての悩みは、親になれば誰もが経験するものです



悩みを抱え込む前に… 気軽にお電話ください！ 相談員と一緒に考えます

支援の一例／

ほめトレ



ほめて育てるコミュニケーショントレーニングで、親のストレス軽減に役立ちます。トレーナーが幼児期編、思春期編についてお教えします。市民出前講座にも登録しています。



子ども家庭総合支援拠点（子ども課内） ☎ 22-0874  
 平日の午前8時30分～午後5時15分（年末年始を除く）